

もっと安心農産物 枝豆 栽培暦 令和 7 年

J A ちば東葛 旭出荷組合

1. 土づくり

完熟堆肥を施用する (前作物で施用する)

2. 施肥 ☆施肥診断にもとづく施肥量の遵守

	肥料名	施肥量	
基肥	枝豆君 5 0 5 (5-10-5)	120K g / 10 a 以下	
	または		
	落花生化成 (5-15-20)	50K g / 10 a 以下	
追肥			

2. 防除

春蒔き

月	管理 作業	薬剤名	希釈倍数 ・処理量	対象病虫害	備考(耕種的防 除の実施等)
2月上旬	播種	トレボン乳剤	1,000 倍 (14 日前・2 回)	カメムシ類 マメシクイガ	センチチュウ発 生の場合は、前 作ホウレンソ ウ作付け前に 土壌消毒を実 施する
中旬	↓	トレボンMC	1,000 倍 (14 日前・2 回)	カメムシ類 マメシクイガ	
下旬		アグロスリン乳剤	2,000 倍 (7 日前・3 回)	カメムシ類 マメシクイガ	
3月上旬	定植	スタークル顆粒水溶 剤	2,000 倍 (7 日前・2 回)	カメムシ類	害虫防除のため、圃場周辺の 雑草を除去す る
中旬	↓	ダニトロンフロアブル	1,000 倍 (7 日前・1 回)	ハダニ類 チャノホリダニ	
下旬		ダントツ水溶剤	2,000 倍 (前日・3 回)	カメムシ類 アブラムシ	
4月上旬		アフアーム乳剤	2,000 倍 (3 日前・2 回)	ハスモンヨトウ	ハウス・トンネルにつ いては農薬使 用回数 3 回、マ ルチについては、 4 回を基準と する
中旬		フェニックス顆粒水和剤	2,000 倍 (前日・3 回)	ハスモンヨトウ	
下旬	収穫	アドマイヤー1 粒剤	3 k g / 10a	アブラムシ類	
5月上旬	↓	ダイアジノン粒剤 5	4 k g / 10a	ネリムシ類	
中旬		プレバソンフロアブル 5	4,000 倍 (3 日前・3 回)	ハスモンヨトウ マメシクイガ	
下旬		ランマンフロアブル	1,000 倍 (3 日前・3 回)	ハダニ	
6月上旬		トレファノサイト® 粒剤 2.5	4kg/10a	一年生雑草	
中旬		ディアナ SC	2500~5000 倍 (前日・2 回)	アザミウマ類	
下旬		プロフレア SC	2000~4000 倍 (前日・3 回)	ハスモンヨトウ	

秋蒔き

月	管理 作業	薬剤名	希釈倍数 ・処理量	対象病虫害	備考(耕種的防 除の実施等)
8月上旬	播種	トレボン乳剤	1,000 倍 (14 日前・2 回)	カメムシ類 マメシクイガ	害虫防除のため、圃場周辺の 雑草を除去す る
中旬	定植	トレボンMC	1,000 倍 (14 日前・2 回)	カメムシ類 マメシクイガ	
下旬	↓	アグロスリン乳剤	2,000 倍 (7 日前・3 回)	カメムシ類 マメシクイガ	
9月上旬	収穫 ↓	スタークル顆粒水溶 剤	2,000 倍 (7 日前・2 回)	カメムシ類	ハウス・トンネルにつ いては農薬使 用回数3回、マ ルチについては 4 回を基準と する。
中旬		ダニトロンフロアブ ル	1,000 倍 (7 日前・1 回)	ハダニ類 チャノホリダニ	
下旬		ダントツ水溶剤	2,000 倍 (前日・3 回)	カメムシ類 アブラムシ	
10月上旬		アフアーム乳剤	2,000 倍 (3 日前・2 回)	ハスモンヨトウ	
中旬		フェニックス顆粒水和剤	2,000 倍 (前日・3 回)	ハスモンヨトウ	
下旬		アドマイヤー1 粒剤	3 k g/10a	アブラムシ類	
11月上旬		ダイアジノン粒剤 5	4 k g/10a	ネキリムシ類	
中旬		プレハソフロアブル 5	4,000 倍 (3 日前・3 回)	ハスモンヨトウ マメシクイガ	
下旬		ランマンフロアブル	1,000 倍 (3 日前・3 回)	ベト	
		トレファノサイト`粒剤 2.5	4kg/10a	一年生雑草	
		ディアナ SC	2500～5000 倍 (前日・2 回)	アザミウマ類	
		ブロフレア SC	2000～4000 倍 (前日・3 回)	ハスモンヨトウ	

☆みんなで守ろう生産基準